

2014年5月14日
タイヨウ・パシフィック・パートナーズ

タイヨウ・パシフィック・パートナーズ、ローランド経営陣による MBO を支援

日本における友好的ハンズオン投資のパイオニアである米タイヨウ・パシフィック・パートナーズ LP（以下「タイヨウ」）は、世界的な電子楽器メーカーであるローランド株式会社（東証一部、証券コード：7944、代表取締役社長：三木純一、以下「ローランド」）の代表取締役三木純一氏と共同で、マネジメント・バイアウト（以下「本件 MBO」）の手法を活用し、ローランドに対する総額約 426 億円の公開買付（以下「本公開買付」）を開始いたします。

ローランドは、1972 年の創業以来、類まれな創意工夫とイノベーションにより、世界中の有名ミュージシャンや音楽愛好家に愛される電子楽器を開発、製造するグローバル企業です。しかし同社は近年、経営環境の激変により、現在、中長期的な成長を図るため、抜本的な事業構造改革の必要性に迫られております。

タイヨウは、中長期的な視点で成長を後押しする友好的投資家として、ローランド経営陣と企業価値向上施策について議論してまいりました。その中で、激変する事業環境を鑑み、三木社長と共に MBO に関する検討を開始いたしました。三木社長よりローランドは早急且つ効果的な構造改革が必要であると伺い、世界的なローランドブランドを再構築する一助になるべく本件 MBO への参画に同意いたしました。抜本的な改革には短期的な株価下落等のリスクが伴いますが、本件 MBO において既存株主様にはプレミアム価格にて株式を売却する機会を設けさせて頂きました。また、本日、ローランドの取締役会は、本公開買付に対する賛同表明及び株主への応募推奨を決議しております。

タイヨウの最高経営責任者（CEO）兼マネージング・パートナーであるブライアン・K・ヘイウッドは、以下のコメントを発表しました。「この MBO を通して、ローランドは現経営陣を中心に、中長期成長戦略を遂行する基盤を築きます。三木社長の強力なリーダーシップにより戦略的な判断をされると信じていますし、それを全力でサポートさせて頂きます。現経営陣及び従業員の皆様が一丸となって、創業時から受け継がれるイノベーションの DNA を存分に発揮し、数年以内にデジタル時代を牽引する、世界に冠たる電子楽器メーカーとして更なる飛躍を遂げるものと信じております。」

本公開買付の概要

- | | |
|--------------|---|
| (1) 対象会社： | ローランド株式会社 |
| (2) 公開買付者： | 株式会社常若コーポレーション（Taiyo Jupiter Holdings, L.P. 100%出資） |
| (3) 買付け等の価格： | 普通株式 1 株につき、1,875 円 |
| (4) 買付け等の期間： | 2014 年 5 月 15 日（木）から 2014 年 6 月 25 日（水）まで 30 営業日 |

(5) 買付け予定数： 上限：なし、下限：14,798,500 株（所有割合で 66.67%に相当）

ローランド株式会社の概要

商号： ロールランド株式会社 (Roland Corporation)
本店所在地： 〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川 2036-1
代表者： 代表取締役社長 三木 純一
設立： 1972 年 4 月 18 日
資本金： 9,274 百万円（2014 年 3 月 31 日現在）
上場： 東京証券取引所第一部上場（証券コード 7944）
発行済み株式総数 23,835,796 株
売上高： 85,607 百万円（2014 年 3 月期 連結）
従業員： 2,945 名（2014 年 3 月期 連結）
741 名（2014 年 3 月期 単体）
事業内容： 電子楽器、電子機器およびそのソフトウェアの製造販売ならびに輸出入
URL：
<http://www.roland.co.jp/>

タイヨウ・パシフィック・パートナーズ LP について

現在ワシントン州カークランド市に拠点を置くタイヨウ・パシフィック・パートナーズは、日本やアジアにおける友好的アクティビスト投資を専門に行うために、2003 年にアジア専門のプロフェッショナルにより設立された。タイヨウ・パシフィック・パートナーズの日本に特化したファンドの運用資産残高は 25 億ドル超。全てのファンドで友好的アクティビスト投資を行う。ファンドの投資家は米国、日本、欧州の年金基金や機関投資家を含む。

本件に関するお問い合わせ先：

広報代理：ボックスグローバル・ジャパン株式会社
古橋、田邊
03-6204-4323、又は 4337